

田畑診断 再生探る

新潟市秋葉区

新潟市秋葉区の椿谷・金津地区は、新津丘陵にある



飼料用米を栽培する水田で草取りをする参加者

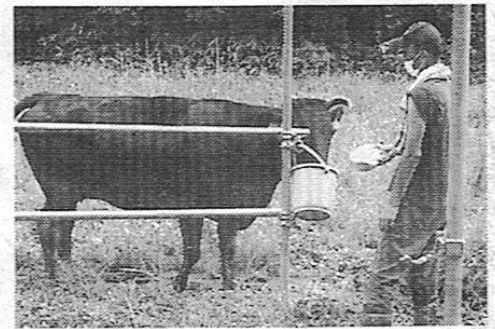
中山間地的な地域だ。小規模で未整備な農地が多く、耕作放棄地の拡大が懸念さ

財ささえあいコープ新潟と連携

福祉就労の場に活用

た。それが、新潟市西区の財ささえあいコープ新潟が運営する就労支援事業所ささえ愛・大地。福祉就労の場として、同地区の耕作放棄地95%で飼料用米作りと放牧牛の管理を始めた。この就労支援と耕作放棄地の解消を組み合わせた取り組みは「引きこもりなどで働きたくても働けない若者が、農作業を通して働く力を身に着け、社会復帰を」から「頑張っているね」と

牛の世話をする参加者



田んぼに対する責任感が芽生え始めた」という。また、地元農家から稲作の作業も受託しており、「地域住民から」頑張っているね」と

声をかけてもらえる」（本間さん）ことが参加する若者の励みになっている。同財団は、今年の実績を見て、近い将来は一般法人として農地を借り受ける計画だ。

れている。そこで、同市と同市秋葉区農業委員会は、2009年から同市南区の養豚業者と連携して1畝の耕作放棄地で繁殖和牛の放牧を始めるなど、解消対策に取り組み始めた。今年、この取り組みに、強力なパートナーが現れる。参加する若者は、同法人の顧問医師から紹介のあ

新潟

新潟県支局
新潟県議
新潟農業
新潟市中央
新潟市中通
新潟区東中
JAバンク
新潟県信連
新潟県室内
第2分室
025(223)2186